

7月20日

月寒川にぎわい川まつり

会場設営や屋台販売

白石厚別 建設協 月寒川の祭りに協力



月寒川にぎわい川まつりが21日、月寒河畔緑地と白石区土木センターを会場に開かれた。親子連れなど例年より多い約800人が来場し、水車による発電や川下りなどを

手頃な価格で食べ物を提供し会場を盛り上げた。夏の日差しの下、子どもたちはライフジャケットを身に付け、カヌーやチューブによる川下りや釣りなどを体験。自然にふれ合う機会の少ない子どもたちに、月寒川と

接することで環境について学んでもらおうと、毎年この時期に開催している。実行委に加わる白石厚別建設協会（会長・武藤征一ムトウ建設工業社長）や白石区災害防止協力会（会長・寺田実北海道ニチレキ工事社長）の会員も協力し、会場設営や見回り、焼きそばやフライドポテトの屋台販売などで会場を盛り上げた。

夏の日差しの下、子どもたちはライフジャケットを身に付け、カヌーやチューブによる川下りや釣りなどを体験。水車を回しての発電実験などもあり、歓声を上げながら楽しんでいた。

